

石木ダム強制収用巡る裁決申請

撤回の請願不採択

佐世保市議会特別委

佐世保市議会の石木ダム建設促進特別委員会は24日、計画に異議を唱える市民団体が出した「石木ダム建設計画地の収用裁決申請の撤回を求める意見書提出」の請願について不採択とした。委員8人のうち5人が反対意見を述べ、賛成はなかった。

請願は石木川まもり隊など2団体が提出。県と佐世保市が計画する石木ダムの建設に反対する地権者の一部が移転を拒む中、県が今月5日、用地の強制収用を視野に、反対する13世帯のうち4世帯が所有する農地について県収用委員会に裁決申請したことに対し、知事へ申請を撤回する意見書

を出すよう求めた。

この日の特別委には両団体の代表と反対地権者ら30人近くが傍聴。委員の質疑に答えた地権者らは、水不足解消などを掲げる県と市の見解に疑問を投げかけ、「知事は『話し合いによる任意解決の道は残されていない』と発言している。話し合いが知事の本意なら、裁決申請は撤回すべきではないか」と訴えた。

これに対し、委員らは「移転した地権者の思いを受け止める必要がある」「事業認定されていて、行政手続きを撤回すると厳しい状況になる」「（意見書への）反対は会派の見解」などと述べた。（具志堅直）